

浜岡原子力発電所の安全確保を目的とした設備の点検

2026年3月16日

浜岡原子力発電所の新規規制基準適合性審査における基準地震動策定に係る不適切事案(2026年1月5日お知らせ済み)により、ご迷惑・ご心配をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。

当社はこれまで、発電所の安全確保のため、点検や確認運転等により設備の健全性を確認してまいりましたが、今回の不適切事案を受け、あらためて設備の健全性を確認しております。

このたび、現在までの点検状況がまとまりましたので、その内容についてお知らせいたします。現在までに点検した設備において、異常は認められず、健全であることを確認しました。

当社は、安全確保を最優先の一つひとつの業務に着実に取り組み、地域の皆さまに安心いただける発電所の適切な運営に努めてまいります。

1.点検の概要(参考資料 参照)

現在、浜岡原子力発電所の原子炉はすべて停止しております。そのため、燃料プールに保管している使用済燃料(使用途中の燃料を含む)を冷やすための設備、放射性物質を閉じ込めるための設備等の健全性を確認しました。また、放射性物質の漏えいのような異常をただちに検知し速やかに応急対応する観点から、外部につながる排気筒、放水口や建屋内各エリアに設置している放射線モニタについても健全性を確認しております。

2.対象設備と点検内容

➤ 使用済燃料を冷やすための設備、放射性物質を閉じ込めるための設備等(3～5号機)

役割	対象設備と点検内容		対応状況
冷やす	燃料プールの燃料ラック内に使用済燃料を保管	・ 燃料プールに保管している使用済燃料の数や保管状況の目視確認	実施済
	燃料プールの水位を維持	・ 燃料プール冷却浄化ポンプ、補給水ポンプ、脱塩水ポンプ、消火用水ポンプの確認運転 ・ 可搬式動力ポンプの確認運転および可搬式動力ポンプを用いた注水訓練	実施済
閉じ込める	燃料プールのある原子炉建屋内の負圧維持	・ 原子炉建屋空調設備の確認運転	実施済
	非常時における放射性物質の外部への放出防止	・ 非常用ガス処理ファンの確認運転	実施済
異常の早期検知		・ 燃料プール付近の放射線モニタの計器校正	実施済
非常時の電源供給		・ 非常用ディーゼル発電機、ガスタービン発電機の確認運転	実施済

➤ 放射性物質の漏えいのような異常を早期検知する設備(1～5号機、廃棄物減容処理建屋)

役割	対象設備と点検内容	対応状況
異常の早期検知	発電所外につながる排気筒(排気口)、放水口、焼却炉の放射線モニタの計器校正	実施済
	建屋内のエリア放射線モニタの計器校正	実施中 (7月完了予定)

3.点検の結果

現在までに点検した設備において、異常は認められず、健全であることを確認しました。これにより、停止中における発電所の安全は確保していると判断しております。

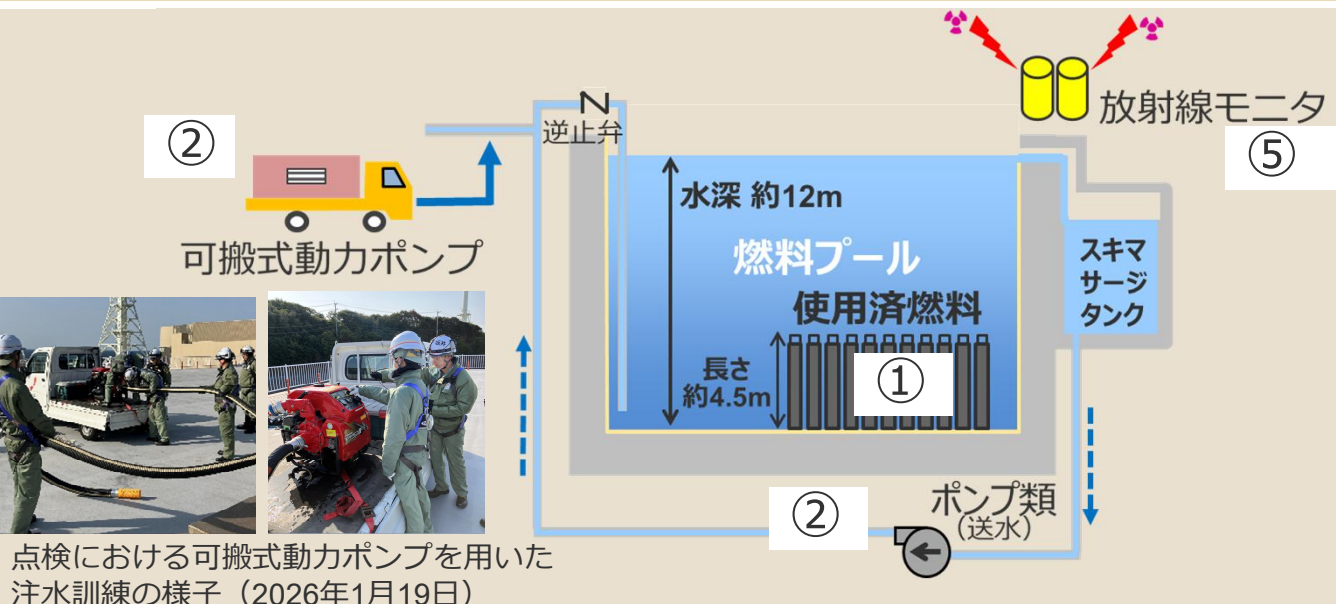
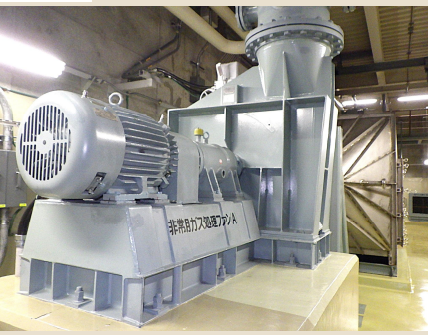
4.今後の対応

残る点検を着実に実施するとともに、引き続き日々の点検や確認運転等により、発電所の安全を確保してまいります。

参考資料 浜岡原子力発電所の安全確保を目的とした点検の対象設備

以上

浜岡原子力発電所の 安全確保を目的とした点検の対象設備

役割	対象設備
燃料プールの燃料ラック内に使用済燃料を保管 (①)	
燃料プールの水位を維持 (②)	
燃料プールのある原子炉建屋内の負圧維持 (③)	
非常時における放射性物質の外部への放出防止 (④)	 
異常の早期検知 (⑤)	
非常時の電源供給 (⑥)	 

原子炉建屋空調設備

非常用ガス処理ファン

ガスタービン発電機

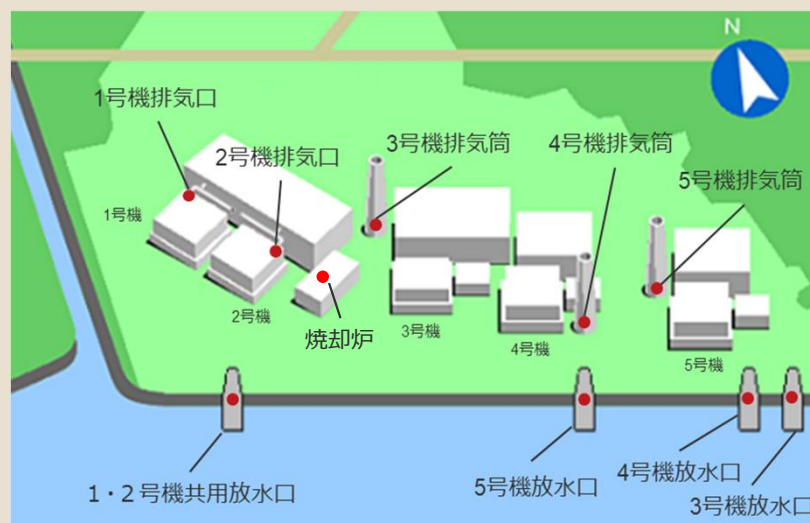
(対象：3～5号機)

点検の対象設備
放射性物質の漏えいのような異常を早期検知する設備

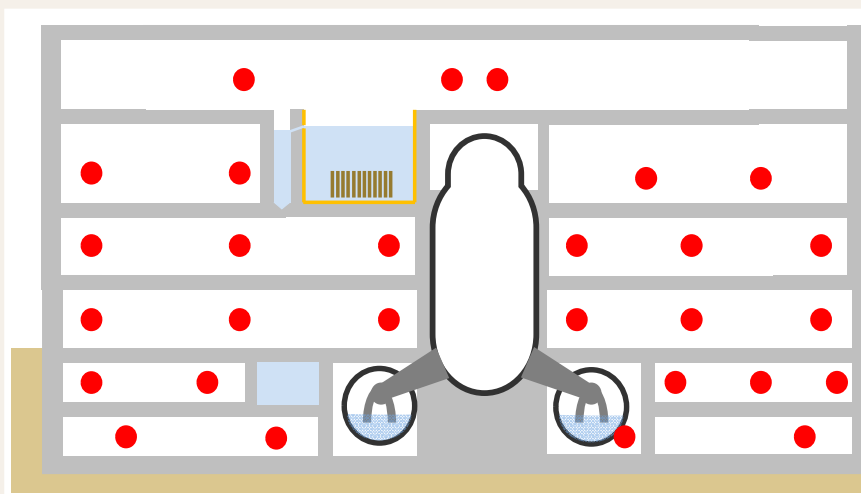
対象設備

● : モニタでの検出位置

発電所外につながる排気筒
(排気口)、放水口、焼却炉
の放射線モニタ



建屋内のエリア放射線モニタ



1～5号機、廃棄物減容処理建屋に設置しているエ
リア放射線モニタの数
: 約230個

(対象 : 1～5号機、廃棄物減容処理建屋)

